

平成29年度 事業報告書

平成30年6月13日
仙台湾水先区水先人会

東日本大震災発生から丸7年過ぎましたが、まだ復興再生期の最中です。港湾の工事関係は、将来を見据えた発展関係に移行し継続されています。

水先要請船舶は震災前の状態に回復して来ました。

大型LNG船は略毎月1隻入港、又、石巻港区へ大型客船数隻が入港予定されています。

当会としては、会員の品位を保持し、水先業務の適正且つ円滑な遂行を図り、船舶交通の安全を維持しています。

1、重点事業

- (1) 各港区では作業船等による作業、水深の減少等があったが、早期情報入手に努め、業務の安全確保に十分留意した。
- (2) 水先連合会より要請の近隣(釜石)水先区支援体制(複数免許)への対応は昨年11月より開始された。当会は昨年12月、本年3月、6月、9月が支援派遣月として支援体制が具体化した。又当会2人目の支援水先人として本年後期(10~11月)に国家試験を受験する予定。
- (3) 大型LNG船はH27年7月入港以来略毎月入港(H30年3月まで29隻)順調に安全に受け入れを継続している。

2、会務報告

(1) 内部会議

| | | |
|-------|------------------------------|----|
| 通常総会 | 5月22日、H30年3月29日 | 2回 |
| 臨時総会 | 7月27日 | 1回 |
| 合同委員会 | H30年4月27日、6月22日、10月10日、12月6日 | 4回 |

(2) 部外会議

| | |
|------------------|----|
| 東北地方整備局仙台塩釜港湾事務所 | 4回 |
| 港湾保安対策会議 | 2回 |

| | |
|-----------------------------|----|
| みやぎ洋上風力発電所導入研究会 | 1回 |
| 仙台港区における PORT RADIO 導入検討協議会 | 2回 |
| 仙台塩釜港保安委員会（貞山地区に関する連絡調整会議） | 1回 |
| 石巻港航行安全連絡会議 | 4回 |
| 石巻港区保安委員会 | 2回 |
| 石巻海上保安署 石巻地区船舶津波・台風対策協議会 | 1回 |

(3) 復興関係

| | |
|-------------|----|
| 宮城県港湾協会 BCP | 2回 |
| 仙台塩釜港振興会総会 | 1回 |

(4) 水先業務等に関し、関係団体との協議、打ち合わせ

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 仙台港区大型客船着棧要領打ち合わせ | 1回 |
| 石巻港区大型客船入港安全航行委員会 | 2回 |
| 東北電力(株)LNG 新船型の受け入れ、シミュレーション等について | 3回 |
| 東北電力(株)LNG 受け入れについて事前打ち合わせ | 13回 |
| 石巻港区入出港、港湾安全基準について | 2回 |

3、 会員の品位保持に関する事業

(1) 安全運航強調月間（9月1日～9月30日）

事故防止の重要性を再確認し、会員に対し注意喚起を実施した。

(2) 乗下船安全キャンペーン

7月3日～7月7日（5日間）乗下船設備とその運用状況を点検し、本船乗組員の指導、代理店への周知及び連合会並びに関係箇所への報告を実施した。

(3) 業務品質管理基準に基づく業務品質監査

水先連合会による外部監査 7月19日

内部監査 8月12日、H30年2月12日

4、 水先業務の適正且つ円滑な遂行に関する事業

(1) 平成29年度水先取次業務及び水先料金收受業務（1,216隻）

(2) 東光監査法人の会計監査の為、財務諸表を4月に郵送し、監査後の当該書類を6月11日に受領した。

5、 本会及び会員の業務に関し、水先人会連合会及び関係官庁等との連絡協議に関する事業

- | | | |
|---------------|----------------|----|
| (1) 第二管区海上保安部 | 交通課 | 2回 |
| | 海洋情報部 | 2回 |
| (2) 宮城海上保安部 | | 1回 |
| (3) 日本水先人会連合会 | | |
| 総会 | 6月23日 | 1回 |
| 品質管理委員会 | | 3回 |
| 東北地区会議 | 近隣水先区会議 11月28日 | 1回 |

6、 安全講習会その他部外に対する講習等の事業

- | | | |
|-----------------|--------|----|
| (1) 曳船船機長との安全会議 | 10月13日 | 1回 |
|-----------------|--------|----|

7、 会員に対する指導、連絡及び監督に関する諸施策、その他本会の目的を達成する為の必要な事業

- | | | |
|-------------------|--------------------------|---------------------|
| (1) 一級水先人安全研修 | 岩崎水先人 | 7月10日、7月11日 |
| (2) 一級水先人免許更新講習 | 市村水先人 | 9月24日、9月25日 |
| | 阿部水先人 | 10月5日、10月6日 |
| (3) 水先法による水先人身体検査 | 利府掖済会病院にて実施 | 10月2日(2名)、10月3日(2名) |
| (4) 会員の健康診断 | 会則第34条による健康診断を会員全員が実施した。 | |

8、 東日本大震災の港湾再生状況等

仙台塩釜港向洋地区埠頭再編改良事業着工式(事業期間 H29~H35年)が H30年6月9日行われました。

仙台塩釜港各港区とも防波堤等の整備関係が実施された。

今後も継続的に実施される予定。

*仙台港区

- ・高松2号岸壁は H29年12月より運用が開始された。又タグボート等小型船用新船溜まりは H30年4月より使用開始した。
- ・高砂コンテナ埠頭延長に伴い、当埠頭東側の漁港が向洋埠頭東側に移設される事となった。H30年6月9日改良事業着工式が行われ、当該移設に伴い向洋埠頭東側に本年6月より漁港移設工事作業が開始される予定。

*塩釜港区

- ・貞山1号埠頭の改築整備工事が継続中、又大根G灯浮標、沖の高根G灯浮標が設置整備された。

*石巻港区

- ・釜地区港内略全域（海図水深参照）を水深11mに浚渫した。（日和6号埠頭は南端より約50mを除き水深11m）日和7号埠頭へPANAMAXが着棧出来る様整備された。
- ・雲雀野航路は本年6月頃から一部当該航路浚渫予定。又、大型客船入港に備え当該航路灯浮標拡幅工事、セクターライト設置予定。

以上